

山田北インターチェンジ **設計・用地調査説明会を開催** ～北向きランプを追加整備～

三陸沿岸道路の山田北インターチェンジに北向きのランプを追加整備するため、設計・用地調査説明会を下記のとおり開催します。

- 日 時：令和4年10月31日（月） 18：30～
- 場 所：豊間根生活改善センター
（岩手県下閉伊郡山田町豊間根^{やまだまちとよまね}3-177-4）
- 説明内容：①設計の内容
②用地幅杭および用地調査に関する内容

- 山田北インターチェンジは、山田町石峠地内に南向きの（釜石・仙台方面の交通が入り可能な）インターチェンジ構造として整備され、現在利用されています。
- 宮古市内の国道45号には、平成28年の台風10号や令和元年の台風19号で冠水による通行止めが発生する等、幹線道路機能として課題がある区間が存在します。
- 山田北インターチェンジに北向きのランプを整備することで、防災上の隘路を回避し、災害時の幹線道路機能の確保を図ります。
- 今回は、土地所有者とその周辺の方々を対象として、設計内容と用地幅杭設置および用地調査に関する説明会を開催します。

■ 報道関係者の皆様へ

新型コロナウイルスの状況を踏まえ、取材は各社最小限の人数とし、手指の消毒やマスク着用等の感染症予防対策にご協力をお願いします。

《発表記者會》 岩手県政記者クラブ、東北建設専門紙記者会、宮古記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所	電話 0193-62-1711（代表）
副 所 長	ば ば ひろゆき 馬場 裕之 （内線204）
工 務 課 長	ふかわたり よしあき 深渡 義哲 （内線411）

国道45号 山田改良

▼事業概要

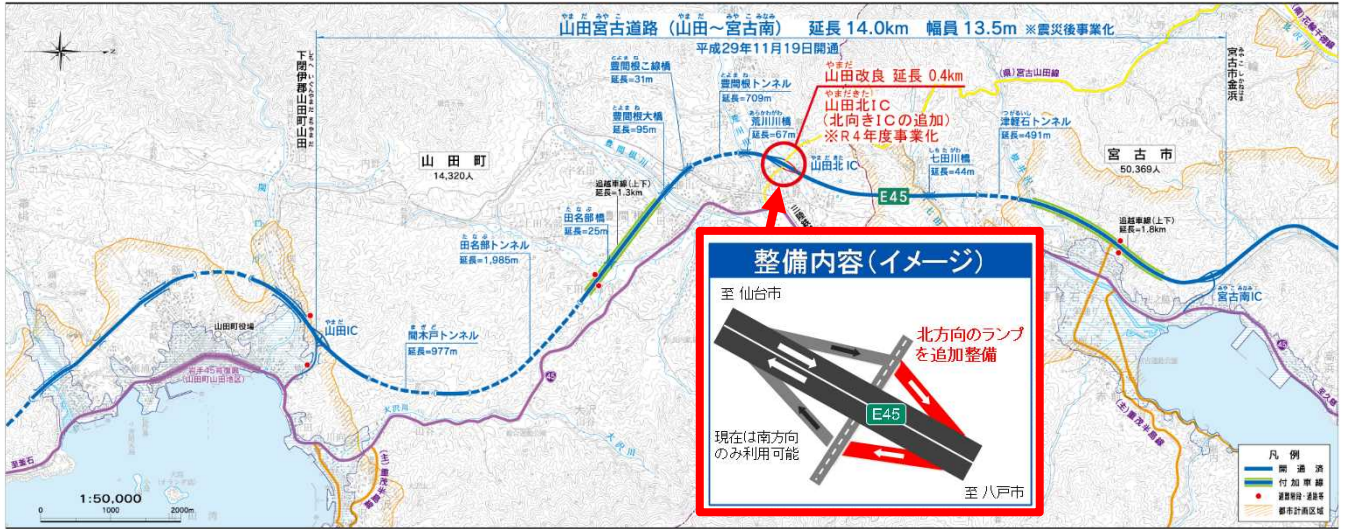
概要

国道45号山田改良は、国道45号の防災上の隘路を回避するため、三陸沿岸道路の山田北ICに、北向きの乗り降りを整備することにより災害時の道路ネットワーク機能の確保を目的とした事業であり、令和4年度から事業着手します。

令和4年度は、調査設計を推進します。



久慈方面から山田北ICを望む



▼設計・用地調査説明会 開催場所

